

# 図書館だより

福島県立本宮高等学校図書館

2023年9月発行 No.21

## 七夕企画報告

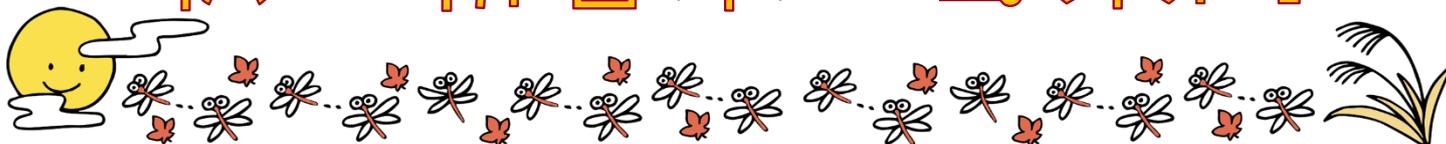
本高生のみなさん教職員のみなさま 7月の七夕企画に沢山参加してくれてありがとうございました！今年は126名分の願いが、笹を彩ってくれました(o^-^o)恋や推し活の願い、就活での願い、そして去年には無かった本高の先生たちの健康を願う短冊が多くありました！また来年も参加してください♪

## 『本の返却日』守れていますか？



夏休み前に借りた本やそれ以前に借りていた本の返却日はいつでしたか？？まだ返却が出来ていない本があるようです。長期間借りっぱなしになっていると、紛失の危険性が高まってしまいますから、返却日に目に触れさせるという意味でも返却日は大事なのです！さあ、図書館から督促状が届く前にすぐ確認しましょう！

# 秋の新作本のご案内



## <進路や学習、に繋がたい人向け>

- ・「自己肯定感」を高めて自分を大切にしよう（古荘純一/PHP 研究所）
- ・SNSが辛い、友達の頼みを断れない、他の人が気になる…それらはきっと自身の心からのSOS！「これくらい…」と軽視しないで、きちんと向き合ってください！それを手助けしてくれる1冊です。
- ・凹んでも大丈夫！「逆境力」が育つ50の方法（足立啓美/PHP 研究所）
- ・世界でいちばん素敵な地理の教室（片岡英夫/三オブックス）
- ・中学生から大人まで楽しめる算数・数学間違い探し（芳沢光雄/講談社）
- ・こどもしょくどう（足立紳/汐文社）

2020年に公開された映画の小説版！子ども達を取り巻く現実をテーマに描かれています

- ・児童養護施設という私のおうち（田中れいか/旬報社）

「児童養護施設」は新しいおうち。そこで子どもたちが実際どう過ごしているかなんて、私たちには知らない事ばかり。知らない勝手なイメージで、そのおうちを見ていなかったですか？



## <話題作を読む>

- ・アリアドネの声（井上真偽/幻冬舎）

耳も聞こえない目も見えない話せない…という3つの障害を持った女性が建物の地下に取り残されてしまった。生還不能になるまで6時間…どうやって脱出するのか想像できますか？

- ・実録保育士でこ先生（でこぼん吾郎/KADOKAWA）

子どもの描写がおもしろい！先生のツッコミにも思わず笑いがこぼれてしまうくらいイイ！日々の業務に追われながら、子どもたちのため、親御さんのために奮闘するでこ先生！の本！





・ガクサン（佐原実波/講談社）

『参考書』をこよなく愛する変わり者店員が繰り広げる、じつに面白いブックワールド♪

・愛されてんだと自覚しな（河野裕/文藝春秋）

求婚してくる神を相手にせず別の愛する男性を選んだら、その神から呪いをかけられのが千年前。ふたりは輪廻転生を繰り返して現代へと生まれてきたけど…？

・ピアノマン BLUE GIANT 雪祈の物語（南波永人/小学館）

ジャズ漫画『BLUE GIANT』に登場する沢辺雪祈が主人公たちに出会う前を描いた作品。近年アニメ映画化にもなったけれど、そこでも語られなかったサクセスストーリーです

・ぼくたちはまだ出逢っていない（八束澄子/ポプラ社）

母親の再婚で学校にも家にも居場所を見つけれないでいる美雨、バスケット部のチームメイトから暴行を受けている陸ふたりが出会ったのは京都の伝統工芸である「漆」そして「金継ぎ」という技法に心惹かれていきます。そこに陸の親友樹も加わって…傷を負った子どもたちのつながりと成長を描いた物語



・世界で最後の花（ジェームズ・サーバー/ポプラ社）

この作品は 1939 年、第二次世界大戦勃発の2ヶ月前に刊行されました。今よりも危険で血なまぐさい時代に、「反戦主張」が罪となる時代に、娘の生きる未来の善き幸せを願い作られた作品がいま巷で話題になっています！一度は読んで欲しい1冊です

・タブレット・チルドレン（村上しいこ/さ・え・ら書房）

ひとりに1台のタブレットが当たり前になった時代。とある授業で出されたのは、生徒2人でペアを組み、人工知能AIから生まれた子どもを育てるといふ、子育て課題だった。しかも生まれた子どもは癖のある性格の子ばかり…さて、生徒たちはどういった子育てをしていくのでしょうか？



！！読書アンケート調査ご協力ありがとうございます！！

9月に実施した読書アンケート、全クラスでおこなうことが出来ました、皆さまのご協力ありがとうございます。集計結果は福島高等学校図書館研修会に報告したのち、図書日よりとともに配布する予定です。

うさぎ🐰と本📖と#どうぶつ

今年は1年を通して「うさぎ」をテーマと共に他の動物をテーマにした本を展示しています。新たにテーマとして選んだのは「クマ🐻」です！近年登山する人も増え、人里でも熊の目撃情報も多くなってきました。熊に対する印象を皆さんはどうお持ちでしょうか？かわいい？かっこいい？こわい？本に登場する熊はどうでしょう、一度探してみませんか(๑^\_^๑)☺



“可愛いクマ”が良い人は…



- ・『ハリネズミの願い』
- ・『くまのパティトン』
- ・『クマのプーさん Anniversary Edition』
- ・『星になったブルーノ』

“熊”のリアルを讀んでみたい人…

- ・『死を悼む動物たち』  
※結構ショッキングな内容の熊の親子の話を取っています、心の準備をしてから読むのを勧めます
  - ・『熊嵐』
  - ・『シャトゥーンヒグマの森』
  - ・『奥会津最後のマタギ』
- ※この3つは本の紹介のみ。  
すみませんが、本校での蔵書はありません。